

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	カリス
------	-----

公表日 R 7 年 5 月 24 日

利用児童数 R 7 年 5 月 24 日 3 名 回収数 3 名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2	1			・室内のスペースがもう少し広いとより良い。 ・カリスさんの駐車場で鬼ごっこしたと子から聞くので心配な部分はあります。	自由時間に、駐車場で鬼ごっこやシャボン玉などの遊びを行うことがあります。車道に子どもたちが出ないように職員を数名配置して見守りをしていますが、今後も安全に気をつけながら行いたいと思います。（時間に余裕がある際は、広い中城公園に行き遊んでいます。）
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	3					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2			1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3					
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3				・毎月の活動プログラムは行事や季節の催しなど様々で子が楽しみにしているほどです。	ありがとうございます。活動の内容は、できるようになってきたり、達成できる子が増えてくると、次のステップへ進むために新しい活動を考えています。また、行事を楽しみながら覚えることができるように季節に合わせた工作などを取り入れています。
保護者 への 説明 等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3					
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	1			まだ入所したばかりなので分からない。	事業所では、家族支援プログラム（ペアトレ）は行っていないですが、ご家族等の参加ができるような研修会などがありましたらお知らせ致します。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	3					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2			入所したばかりで分からない。	前回は、餅つき大会と保護者会を開催いたしました。今後もご家族の皆さんで参加していただけるイベントを計画していると思っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3				・子の成長に合わせた柔軟な対応を提案していただいたり対応していただいています。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2			1	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2			1	年に2回、避難訓練を行っています。避難の際に必要なことを何度も練習したり、歩いて登又公民館へ避難する練習も行います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2			1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	3				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	3				
	29	事業所の支援に満足していますか。	3			・とても子のみならず親へのサポートまで考えてくださり大変ありがたいです。	ありがとうございます。お子さんのより良い療育を目指しています。また、保護者の方が相談しやすい環境を整えていきたいと思っています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		カリス		公表日 R 7 年 5 月 24 日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	5	・机に名札を貼って均等に座れるように工夫しています。 ・活動時は高学年と低学年の人数を確認しながら机の移動を行い、広くしています。	・もう少し部屋が広いほうが活動などがしやすいため、今後部屋の配置など検討していく予定です。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・十分な配置人数です。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		6		・指導訓練室の間に段差があり適切ではない箇所もあります。 段差がある点では、車椅子の利用者には適していない箇所があります。（現在、車いすの方は利用されていません。）
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	・活動時は、テーブルを片付けしたりと工夫しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	必要ように応じて、静養室で休めるように対応しています。	・静養室という、ゆっくり過ごせる場所は設けていますが、仕切りが十分ではないので今後は、仕切りなどができるように、検討したいと思っています。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	3		・広く職員が参画しているとはいえないため、今後は取り組んでいけるようにしていきたいと思っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・昨年できなかった保護者会を今年は実現することができました。このようにひとつひとつできることを実現していきたいと思ひます。	・アンケート結果を職員同士で共有し合っ て、改善すべき点を改善していきたいです。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・朝のミーティングやその都度、職員からの意見を出してもらえるように努めていま す。意見を取り入れながら、改善に繋げる努力をしています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4		・外部の第三者による外部評価は行っていないため、今後検討していきたいと思ひま す。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・職員の専門的知識の向上を目指すため、 研修に参加しています。 ・年に数回、研修に参加しています。 ・事業所内や合同会社パステル（3事業所） 合同で研修を行っています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・支援プログラムを作成し、公表することが できています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		・アセスメントを定期的に行っており ます。こどもの課題や保護者の方のニーズ に沿って、児童発達支援計画を作成してい ます。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・職員間で個別支援会議を行い、子ども たちの良い点、気になる点を出してもらい 目標や支援内容の検討を行っています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・児童発達支援計画を職員間で 共有し、計画目標、支援内容に沿って支援 をしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	・支援目標に「本人支援」「家族支援」「移行支援」は必要とされているため設定し、支援内容は具体的に記入し作成しています。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・交代で月1の活動予定表を作成しています。（活動は月ごとに担当を交代しながら行っています。） ・朝のミーティングで活動を確認し、職員全体で把握しています。（準備等はスタッフで協力しながら行っています。）	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・固定して行っていたほうが良い活動と変えて行った方が良い活動の両方を取り入れています。 ・固定化しないために、ミーティング時に職員同士でどんな活動を入れた方が良いかなど意見を出しあったりしています。 ・インターネットなどで調べながら、新しい活動を取り入れている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・朝に行われるミーティングで情報共有を行っています。 ・毎日朝のミーティングで、子どもたちの支援の方法などについて職員間で話し合いを行います。）	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	・翌日の朝にミーティングで振り返りなどを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・ミーティングでも気になっている子の情報をタイムリーに共有し、その内容を業務日誌にも記録するようにしています。 ・日誌の記入を毎日行っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・定期的にモニタリングを実施し、職員の意見を聞きながら、見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・担当者会議等は、児童発達支援管理責任者が参加させていただいています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・保育所や幼稚園、特別支援学校との間で支援内容の共有、情報交換、などの担当者会議を行っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・保育所の担任の先生を含め、担当者会議を行っています。情報共有や支援の方法などのアドバイスをいただいたり、相互理解に努めています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	2	4		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	3	・質の向上を図るため、専門的知識を身につけるために、外部研修に参加しています。	・専門家や専門機関から助言を受けることは少ないため、今後検討していきたいと思っています。
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				自立支援協議会へは積極的に参加することができていないため、今後は参加できるように努めていきたいです。
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	4	・困難ケースの際は、スーパーバイズなど助言を受けて支援を行うこともあります。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		・地域の中で他の子と一緒に活動することができていないため、そのような機軸を作って行きたいと思っています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・気になることがある際は、送りの際に保護者にお伝えしたり、連絡帳に記載したり、お電話等でお伝えするようにしています。	

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・ペアレント・トレーニングは行っていませんが、子どもたちへのカリスでのサポートの仕方などをお伝えしています。 ・学校からのスクリレ等で、保護者にも連絡されていることがある。	・ご家族等が参加できるような研修などの情報提供ができていない状況なので、今後は、お知らせしていくことができればと思っています。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・契約の際にご説明させていただいています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		こどもや家族の思いや気持ちを大切にしながらサポートさせていただいています。 モニタリングなどで保護者やこどもたちの気持ちを確認する機会を設けています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		・モニタリングの際などで、支援内容を説明したり、お子さんにこのようなサポートをさせていただいているという内容のお話しをしています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・ご相談などがある際には、お電話でお話をしたり、直接お会いしてお話を聞いた上で、アドバイスをさせていただいています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	1	・地域の公民館をお借りして、もちつき大会を行い、保護者同士が交流する機会を設けました。(第1回)	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・児童発達支援管理責任者・管理者などの職員全員で話しあい、対応しています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1	・LINE等で、行事のお知らせ等を連絡させていただいています。 ・毎月の活動予定表は、月始めに保護者の方に文書(プリント)で配布させていただいています。	・ホームページが完成しましたら、子どもたちが、どのような活動を行っているのか?デイがどんな取り組みをしているのか?明確にお伝えできると思いますので、もしばらくお待ちください。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・児童・生徒のファイルは、鍵のかかっているキャビネットに保管しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・必要に応じて、子どもや保護者の間に入らせていただき、お互いの気持ちを聞いたり、お伝えするお手伝いをしています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		・地域の公民館などをお借りすることはあるのですが、地域の住民の方などをご招待することまではできていないため、地域の方との関わりを深めていきたいと思っています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	・感染症や地震などがあった際のマニュアルは、LINEでお伝えすることがあります。	・全てのマニュアルを保護者の方に周知することができていないため、職員や保護者の方に周知していけるよう努めます。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・年に2回、非常災害に備えて避難訓練を実施しています。(避難場所に歩いて行く練習や、災害が起こった際の態勢の取り方の勉強をしています。) ・公園へ行く際に、2列に並んで歩く練習もしています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1	・契約時に服薬やアレルギーの有無は確認しています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・食べ物のアレルギーの有無は、契約時に保護者の方からお聞きして把握するようにしています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	3	・避難訓練、車両点検などは行っています。 ・子どもたちの安全に気をつけながら支援を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	3		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・ヒヤリハットのマニュアルを準備しており、小さな事例でも記入し、情報共有を行って再発防止に努めています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・外部講師を招いて研修を行っています。 ・3事業所合同で研修を行っています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	1	・重要事項説明書にも記載しており、契約時に保護者の方にもご説明させていただいています。	